

【日本医科大学付属病院 がん化学療法レジメン】

≪無断転載禁止≫

レジメン番号： HNC-112

対象疾患	レジメン名称	コース期間	総コース数	適応	催吐 リスク	根拠
頭頸部がん	PCE療法	21日間	6コース	<input checked="" type="checkbox"/> 進行/再発 <input type="checkbox"/> 術後補助化学療法 <input type="checkbox"/> 術前補助化学療法 <input type="checkbox"/> 放射線併用化学療法 <input type="checkbox"/> その他	中	Ann Oncol 29: 1004-9, 2018

	薬品名	投与量	投与経路	投与時間	Day																				
					1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21
①	デキサート ポラミン 生理食塩液	6,6mg 5mg 50mL	点滴静注	15分	↓							↓						↓							
②	生理食塩液	50mL	点滴静注	5分	↓							↓						↓							
③	アービタックス 生理食塩液	400mg/m ² 500mL	点滴静注	120分 (初回)	↓							↓						↓							
	アービタックス 生理食塩液	250mg/m ² 250mL	点滴静注	60分 (2回目以降)																					
④	生理食塩液	100mL	点滴静注	60分	↓							↓						↓							
⑤	ファモチジン 生理食塩液	20mg 50mL	点滴静注	15分	↓							↓													
⑥	パクリタキセル 生理食塩液	100mg/m ² 250mL	点滴静注	60分	↓							↓													
⑦	カルボプラチン 5%ブドウ糖液	AUC 2.5 250mL	点滴静注	60分	↓							↓													
⑧	生理食塩液	50mL	点滴静注	5分	↓							↓													
⇒【維持療法】上記併用療法6コース施行後、Cmabのみを継続																									

<注意事項/備考>

- ✓ セツキシマブ：初回400mg/m²を生食500mLに溶解し2時間かけて投与、2回目以降は250mg/m²を生食250mLに溶解し1時間かけて投与
- ✓ セツキシマブ投与後の経過観察時間について：経過によっては省略可（生食50mL 5分に変更）
- ✓ 検査：定期的な血中Mg値のモニタリングを（適宜Mg補正を）
- ✓ PTX：0.2または0.22μmのインラインフィルターを用いて投与、DEHPを含まない輸液セット使用
- ✓ PTX：ポリオキシエチレンヒマシ油によるアレルギー発現に注意
- ✓ 末梢神経障害（PTX）：四肢の知覚異常が主体、疼痛を伴うこともあり

✓ CBDCA：投与回数を重ねると、ショック、アナフィラキシー様症状の発現頻度が高くなる傾向（8コース前後）



